

事前評価個表

| | |
|------|---|
| 整理番号 | 8 |
|------|---|

| | | | |
|---------|------------------------------|--------|---------------------------------|
| 地域（地区）名 | <small>じんづうがわ</small> 神通川 | 事業名 | 森林環境保全整備事業 |
| 計画策定主体 | 富山県 | 対象市町村 | <small>うおづし</small> 魚津市ほか7市町 |
| 事業実施期間 | H29 ～ H33（5年間） | 事業実施主体 | 県、市町、森林組合等 |

| | |
|-----------|--|
| 事業の概要・目的 | <p>本地区は、富山県東部に位置し、総土地面積の約73%にあたる202千haが森林であり、そのうち105千haが民有林となっている。民有林のうち人工林は26千ha（人工林率25%）であり、その年齢構成では、間伐の必要なIV～XⅡ年齢級の人工林が80%を占めている。</p> <p>一方、木材価格の低迷や山村地域の過疎化による労働力の減少、不在村森林所有者の増加等により、間伐等の必要な施業が行なわれず森林の多面的機能が損なわれることが危惧されている。</p> <p>本地区では、対象市町が市町森林整備計画を策定し、森林の有する公益的機能を総合的かつ高度に発揮するため、適正な森林施業の実施に努めている。</p> <p>このため、施業の集約化及び林内路網の整備等を図り、低コストな森林整備を実施することで、森林の多面的機能の発揮を維持しかつ間伐材を安定的に供給する体制を構築し、山村の活性化を図ることを目的として本事業を実施する。</p> |
| 事業内容・事業費 | <p>森林整備：1,539ha 下刈、雪起こし、枝打ち、間伐等</p> <p>総事業費：1,399,970千円</p> |
| 費用対効果分析結果 | <p>B/C = 5.01 (総便益(B) = 8,691,002千円、総費用(C) = 1,736,296千円)</p> |
| 評価結果 | <p>必要性：整備対象森林の状況、森林整備の緊急性から当該計画の必要性は高い。</p> <p>効率性：費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。</p> <p>有効性：森林施業を効率的に推進することにより、公益的機能の発揮と木材の安定供給が図られることから有効である。</p> |

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名: 森林環境保全整備事業

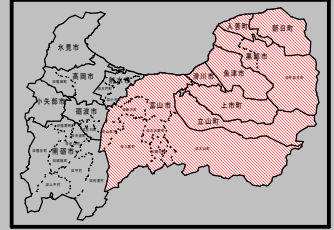
都道府県名: 富山県

地域(地区)名: じんつうがわ神通川

(単位: 千円)

| 大 区 分 | 中 区 分 | 評 価 額 | 備 考 |
|---------------------------|---|-----------|-----|
| 水源涵養 <small>かん</small> 便益 | 洪水防止便益 | 1,770,440 | |
| | 流域貯水便益 | 900,636 | |
| | 水質浄化便益 | 1,918,383 | |
| 山地保全便益 | 土砂流出防止便益 | 2,248,687 | |
| | 土砂崩壊防止便益 | 112,726 | |
| 環境保全便益 | 炭素固定便益 | 1,277,269 | |
| 木材生産等便益 | 木材生産経費縮減便益 | 462,861 | |
| 総 便 益 (B) | | 8,691,002 | |
| 総 費 用 (C) | | 1,736,296 | |
| 費用便益比 | $B \div C = \frac{8,691,002}{1,736,296} = 5.01$ | | |

森林環境保全整備事業 神通川地域（富山県） 概要図



S=1:360,000



木材市場

朝日町

入善町

黒部市

魚津市

滑州市

富山市

上市町

立山町

| 凡 例 | |
|------|---|
| 計画区界 | — |
| 事業区域 | — |
| 森林整備 | — |